

GSTの用語説明とコンプライアンス

◆GSTIN(GST Identification Number)

納税者番号 (PAN) を基に付番される15桁のGST登録者固有番号。事業拠点のある州ごとに取得する。インボイスや会社ネームボードなどへの掲示が必要

◆Inward Supply/Input tax

物品の仕入れや購入、サービスの購入など、自社が物品・サービスの受け手、買い手となるサプライをInward Supply。それに対して支払ったGSTをInput Taxという

◆Outward Supply/Output tax

物品の販売やサービスの提供など、自社が物品・サービスのサプライヤーとなるサプライをOutward Supply。それに対して受け取ったGSTをOutput Taxという

◆ITC (Input Tax Credit)

納税額計算の際、Output Taxから控除が認められるInput Taxの金額 (= 仕入控除できる支払GST金額)

◆Transaction Value/Value of Supply

GST課税サプライの評価額で、これに税率を掛けてGSTを計算する。対価を伴わない一定のサプライ、対価の一部が非現金価値であるサプライなどは評価方法がルールで定められている

◆Tax Invoice (インボイス)

物品・サービスのサプライヤーがサプライの受け手、買い手に対して発行する書類。ITCはインボイスに記載されたGST金額のみ認められ、ITC申告のためにインボイスを保管しておかなければならない。インボイスは必要記載事項が法定されているが、様式そのものは自社様式で可

◆GSTN (GST Network)/Common Portal

GSTの登録、申告、納税などのITシステムがGSTN。実際に申告などをオンラインで行うGSTNのポータルサイトがCommon Portal。各種申告は全て、GSTNにデータをアップロードして行い、納税はオンライン銀行振込みやクレジットカードで行う

◆リバースチャージ

物品・サービスの受け手・買い手がGSTを納税すること。通常は物品・サービスのサプライヤーがGSTを納税するが、一定の取引はリバースチャージによる納税が定められている

(監修: 花輪大資=グラントソントン・インディア ジャパンデスク・ディレクター、日本国公認会計士)

関連国・地域: インド

関連業種: 経済一般・統計/製造一般/商業・サービス...その他